



目次

■ 創立 20 周年記念感謝の会 式典のご報告	2	■ 特別企画 「社友会」 ～創業の記憶をあらたにする人々～	26
■ トップメッセージ 代表 青木 清志	6	■ トピックス	30
■ 会社概要	12	■ CSR	32
ハルナビバレッジ		コーポレート・ガバナンス／社外・非常勤取締役からのメッセージ	
ハルナプロデュース		ウェルネスサイエンス研究所／商品開発／環境経営／環境会計	
HARUNA		社会貢献活動／品質管理／未来構想／ワークライフ・バランス	
ハルナアジア		ビジネススクール	
ハルナバリュエーターネットワーク			
ハルナジョイパック			
		■ ハルナグループの歩み（沿革）	46

創立 20 周年記念感謝の会 式典のご報告

当社ハルナビパレヅ株式会社は、2016 年 2 月 23 日に創業 20 周年を迎えました。この節目の年にあたり、多くのお客様、お取引先様、社員など皆様にご参加いただき、感謝の会として記念式典を開催いたしました。

当日は天候にも恵まれ、約 300 名の方々にご出席いただき、皆様より温かなご祝辞を頂戴しました。また、代表挨拶として、創業者の青木清志から御礼の言葉、ソプラノ歌手の森永一衣氏より歌をご披露いただき、会場は大盛会となりました。そして、現代表取締役社長の青木麻生が閉会の言葉で会を締めくくりました。

当日はお忙しい中、ご足労いただきました皆様、多大なるご支援ご協力をいただきました皆様に心から感謝いたしまして、ここにご報告申し上げます。

■式次第

日時：2016 年 2 月 23 日（火曜日）午前 11 時 00 分
場所：ホテルメトロポリタン高崎「丹頂の間」 群馬県高崎市八島町 222

- 1 式典開会
- 2 代表者挨拶 創業者 代表取締役会長兼 CEO 青木 清志
- 3 来賓のご挨拶
- 4 公 演 ソプラノ歌手 森永 一衣 様
- 5 乾 杯
- 6 昼食会
- 7 来賓のご挨拶
- 8 御礼の挨拶 代表取締役社長 COO 青木 麻生
- 9 閉 会

■来賓ご挨拶の方々（50 音順）

群栄化学工業株式会社
株式会社日刊工業新聞社
株式会社群馬銀行
株式会社 J R 東日本ウォータービジネス
群馬テレビ株式会社
野村證券株式会社
高崎市長
高崎商工会議所
前橋市長
株式会社東和銀行

代表取締役社長
代表取締役社長
代表取締役頭取
代表取締役社長
代表取締役社長
元代表取締役専務

会頭

代表取締役頭取

有田 喜一 様
井水 治博 様
齋藤 一雄 様
鈴木 浩之 様
武井 和夫 様
津田 晃 様
富岡 賢治 様
原 浩一郎 様
山本 龍 様
吉永 國光 様



《水滴》高濱英俊・作、2015 年



Memory



20 周年を迎えることができましたのも、ひとえに皆様のお力添えあつてのことと存じます。これからも役員社員一同、力を合わせ、さらなる飛躍を目指し業務に専念する所存でございます。何卒ご高配いただきますようお願い申し上げます。心よりお礼申し上げます。

ご 祝 辞

ハルナビバレッジ株式会社様、創立 20 周年、誠におめでとうございます。青木清志代表におかれましては、この 20 年は、先ほどのセレモニーで聴かせていただいた歌曲、まさに「愛燦燦」の歌詞のように、「人生とは不思議なもの」だったのかもしれませんが。そして何よりも、それは「嬉しいもの」だったのではないのでしょうか。

ものづくりの会社を、何も無いところから、まさに「一滴の水」から起業されたという事実。振り返りますと、まさに激動の 20 年間。様々な環境変化の中で、社員の皆様と一緒に、凄まじいチャレンジを継続されてきたということですね。

弊社は、ハルナビバレッジ様の創業当時からお取引をさせていただいています。これまで大変お世話になっております。私どもの社員は口々に、『ハルナさんと言えば、二人三脚ですね』と申しております。多くのお取引会社様も、おそらくそう感じていらっしゃるのではないのでしょうか。青木代表は創業時、いろいろな方々から、いろいろな知恵を集められたと伺いました。これは二人三脚どころではありませんね。

青木代表をはじめ、これまでにお会いした経営幹部の皆様、社員の皆様一人ひとりが、実に好奇心に溢れていらっしゃる。先ほど、青木代表のご挨拶の冒頭、創業時の社友の皆様を、感謝を込めてご紹介された青木会長のお姿に、私たちは学ぶべきものがあると感じました。社員をととても大事にいらっしゃいます。こういったところが、社内に溢れる好奇心のベースであり、二人三脚のベースなのだと思います。

これからも末永く社業が発展されること、そして、青木代表のご健康とますますのご健勝を心からお祈り申し上げます。



ポッカサッポロフード&
ビバレッジ株式会社
取締役専務執行役員
高島 英也 様

ご 祝 辞



株式会社群馬銀行
代表取締役頭取
齋藤 一雄 様

このたびは、ハルナビバレッジ株式会社様におかれましては、創立 20 周年、誠におめでとうございます。創立以来、私ども親しくお取引をいただいております。改めて感謝申し上げます。

昨今、「一億総活躍」「地方創生」という言葉が頻りに口にされています。「まち・ひと・しごと創生」という言葉もありますが、これを反対にしてみますと、仕事があって、そこに人が集まり、街ができるということだと思います。青木清志代表の 20 年のご足跡を拝見していても、まさに「地方創生」を地で行っていらっしゃるのではないのでしょうか。

アメリカの詩人サムエル・ウルマンに「青春」という詩があります。「青春とは人生のある期間を言うのではなく、心の様相を言うのだ。希望と情熱があれば、いつまでも青春である」

そういった趣旨です。青木代表と重なる思いでございます。

今後、株式公開やさらなる海外展開をお考えと伺っております。ますますのご活躍ご発展を心よりお祈り申し上げます。

ご 祝 辞

このたびは、創立 20 周年、誠におめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

私は青木清志代表とは、様々なご縁をいただいてまいりました。「人の歴史は一滴の水から始まる」というご箴言、大変先見性のある経営戦略、折りに触れて拝聴しております。まさに長きにわたって、ご講義いただいたひとりでございます。

1999 年、創業されてから 3 年目頃、「週刊ダイヤモンド」の特集「10 年後の売上高伸び率ランキング」で、ハルナビバレッジ様が全国で第 2 位にランクインされたことを、昨日のように思い出します。ナショナルブランドの飲料メーカーの委託製造に携われる傍ら、顧客との提案型の共同開発を行い、隆々と業績を上げ、このたび 20 年を迎えられました。

青木代表はハルナグループの中に、企業文化をつくり、それを定着されました。我が意を得たりという心境でございますが、私ども商工会議所も、文化の薫り漂う街づくりに貢献したく存じます。

御社のますますのご発展を心よりお祈り申し上げます。

ご 祝 辞

創立 20 周年、誠におめでとうございます。

青木清志代表は、ペットボトル飲料の拡大という潮流を読まれ、創業以来 20 年にわたり、飲料業界において、唯一無二の独創性のある飲料プロデューサーとしての役割を果たしてこられました。改めて敬意を表する次第でございます。

貴社の今期の業績につきましては、過去最高益になると伺っております。また、この 20 年を節目に事業再編を行い事業の効率化を図られること、製造業として 3 年後の株式公開を目指されることも伺っています。後継者の育成につきましても、順調に進んでいらっしゃるということで、青木代表におかれましても、一安心されているとご推察申し上げます。

私ども東和銀行とは、高崎市足門町の第 3 工場の建設以来 15 年のお付き合いとなります。これからも従来同様、地元に貢献する金融機関としてハルナグループ様の社業のご発展に、少しでもお役に立てるよう精一杯努力してまいる所存でございます。

ますますの貴社のご隆盛を祈念申し上げます。末永いお付き合いを今後ともよろしくお願い申し上げます。



高崎商工会議所
会頭
原 浩一郎 様



株式会社東和銀行
代表取締役頭取
吉永 國光 様